

* 調査の詳細は、ホームページをご覧ください。

アイコン 景況調査



業況判断 DI は全産業で改善。

製造業、非製造業のいずれも改善。来期も改善の見通し。

◆ **売上**：全産業、製造業、非製造業で改善

◆ **前期比収益**：全産業、製造業、非製造業で改善

◆ **仕入価格**：全産業、製造業、非製造業で下落

・・・鉄・非鉄・金属では大幅に改善。

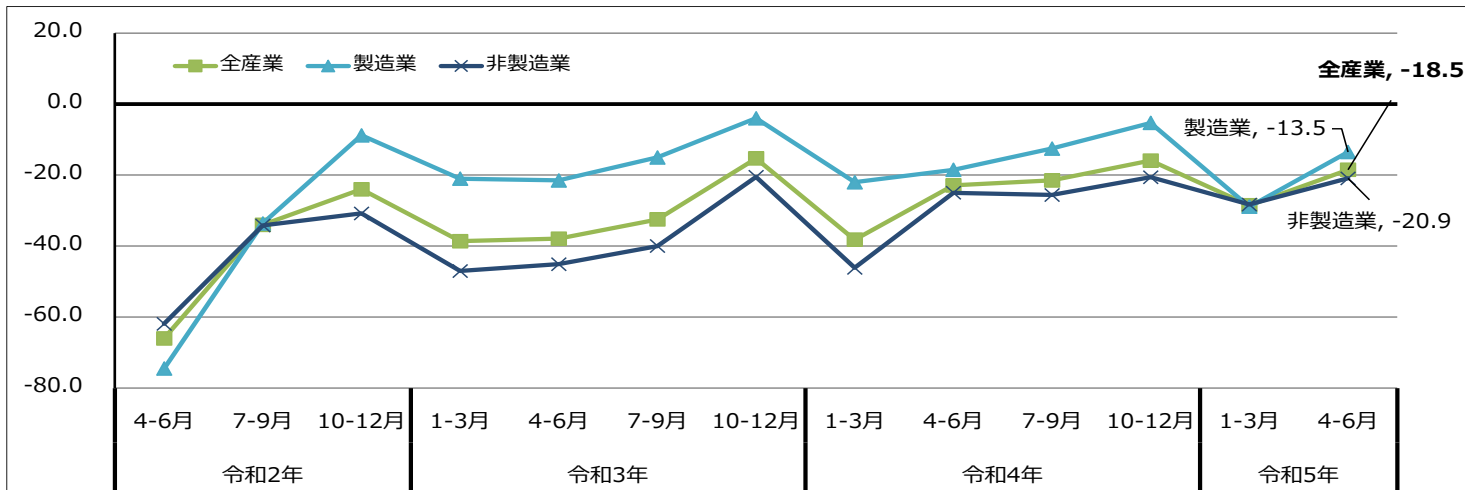
・・・製造業では一般・輸送機械、電気機械で悪化。

・・・強保合の傾向がつづく。

◆ **業況判断（前期比）** 注（ ）内は前回調査との差を示します。

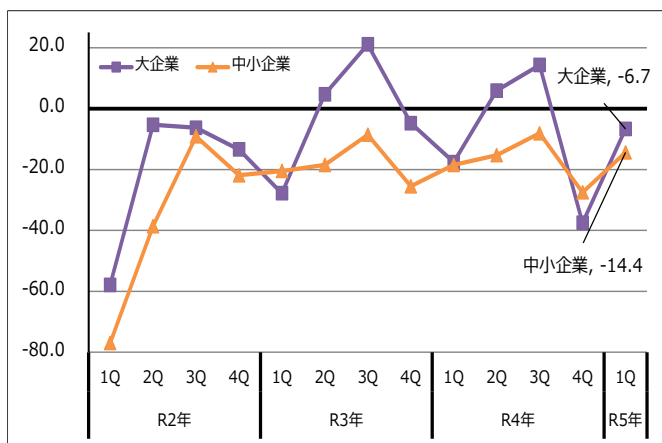
<全体>

業況判断 DI は、▲18.5（+10.0）で改善しました。業種別では、【製造業】は▲13.5（+15.4）で改善、【非製造業】は▲20.9（+7.4）で改善しました。



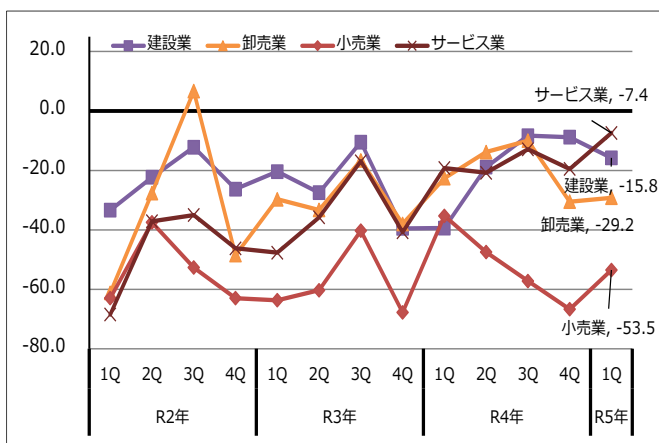
<製造業（規模別）>

【大企業】は▲6.7（+30.8）で大幅に改善、【中小企業】は▲14.4（+13.1）で改善しました。



<非製造業（業種別）>

【卸売業】は▲29.2（+1.3）、【小売業】は▲53.5（+13.2）、【サービス業】で▲7.4（+12.1）で改善、【建設業】は▲15.8（-7.0）で悪化しました。



DI とは

景気動向指数「デフュージョン・インデックス（Diffusion Index）」の略。「好転」（または「上昇」「増加」「過剰」と）回答した企業の比率から「悪化」（または「下降」「低下」「不足」と）回答した企業の比率を差し引いたもので、業況の方向感を測るための指標です。

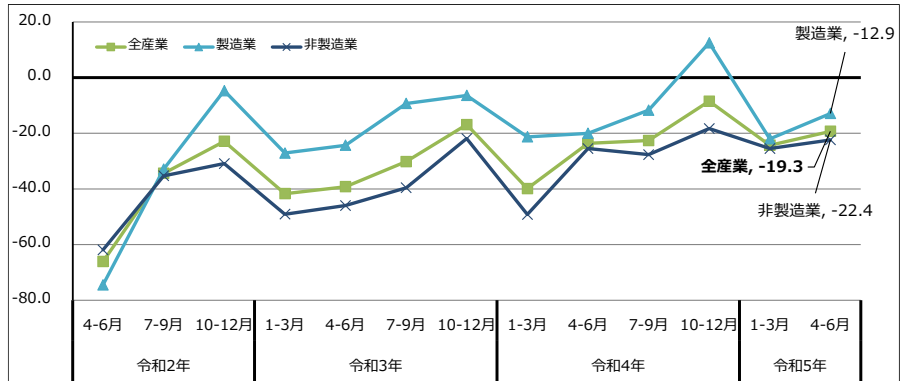
◆業界天気図



業種 項目	全産業	製造業			非製造業				
		全体	大企業	中小企業	全体	建設業	卸売業	小売業	サービス業
今回業況判断DI値									
前回との差									

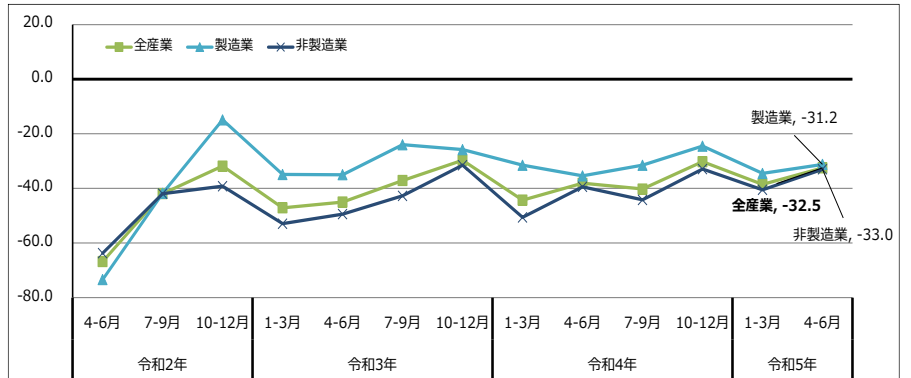
◆出荷額・売上高・完成工事高

- 出荷額・売上高・完成工事高 DI は、▲19.3 (+5.0) で、改善しました。
- 【製造業】は▲12.9 (+9.1) で改善、【非製造業】では▲22.4 (+3.1) でいずれも改善しました。



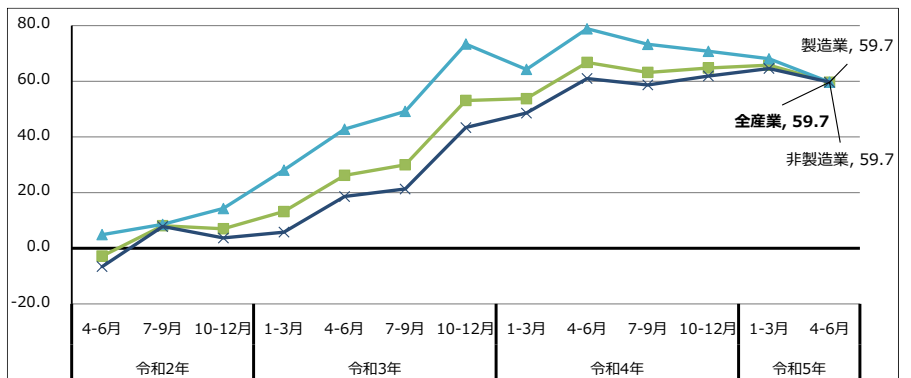
◆収益 (前期比)

- 収益 (前期比) DI は、収益が前期より「好転」したか「悪化」したかを示すものです。全産業で▲32.5 (+6.0) で改善しました。
- 【製造業】では、▲31.2 (+3.3)、【非製造業】では、▲33.0 (+7.5) でいずれも改善しました。



◆原材料仕入れ価格

- 原材料仕入れ価格 DI は、59.7 (-6.1) で下落しました。
- 【製造業】では、59.7 (-8.4)、【非製造業】では、59.7 (-4.9) と下落しましたが、強保合の傾向がつつきます。



<本資料の問い合わせ先>

- 尼崎市 経済環境局 経済観光振興課 担当: 西岡 連絡先: 06-6489-6670
 - (公財) 尼崎地域産業活性化機構 調査研究室 担当: 藤野・重本 連絡先: 06-6488-9501 (代)
- <https://www.ama-in.or.jp/research/sub01.html>